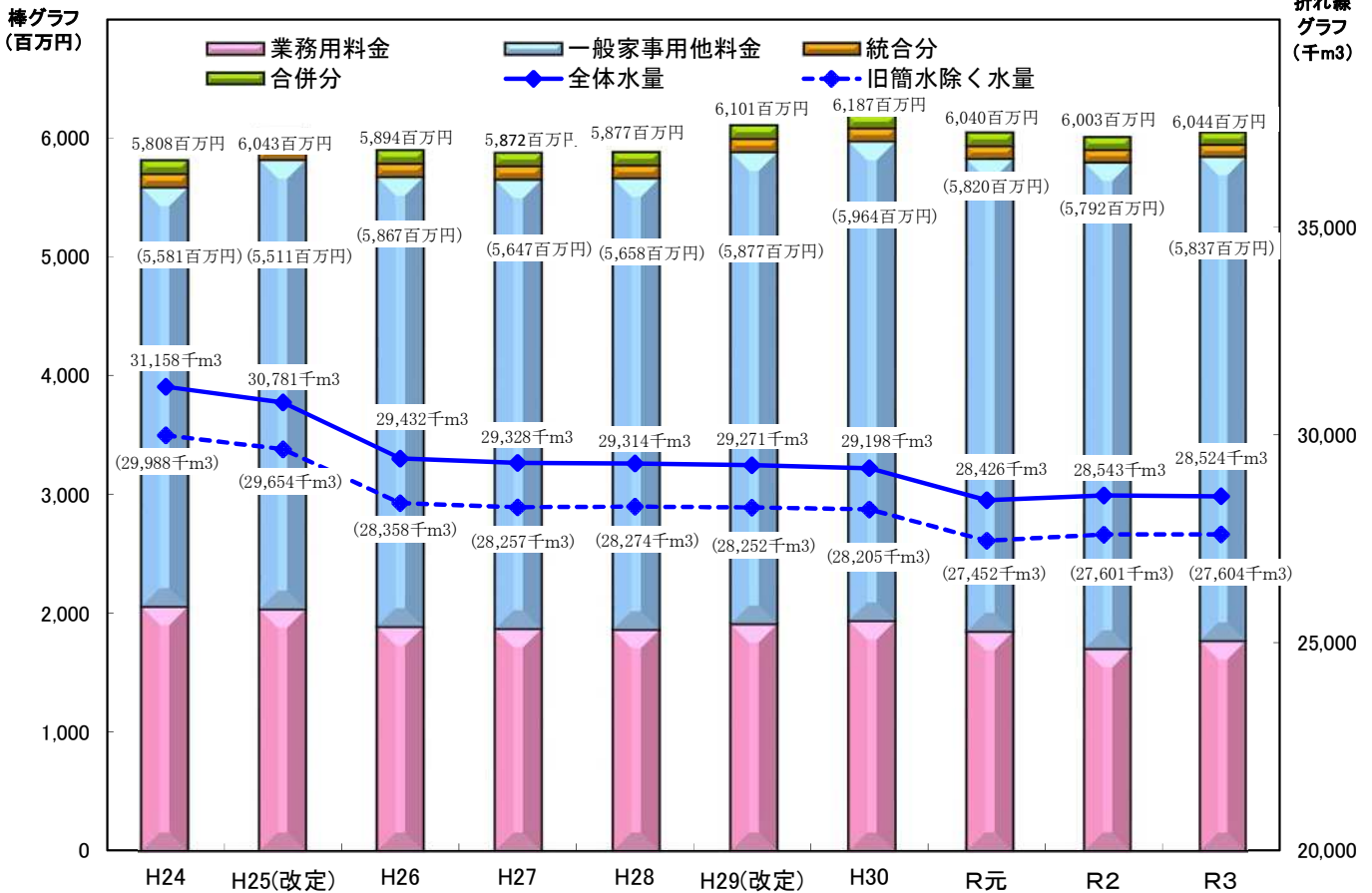


水道料金の推移

令和3年度の水道使用水量は前年度比でほぼ同程度だったが、水道料金収入は約60億4,400万円で、前年度から約4,100万円の増収となった。

これは、 m^3 当たりの料金単価は使用水量が多いほど高くなることから、一般家事用が中心の口径20mm以下は減少したが、逆に業務用が多い口径30mm以上が増加したことが増収の要因と考えられる。

年度別 水道料金・使用水量推移



水道料金推移 (税抜き)

単位: 百万円

年度	水道事業					旧簡易水道事業			総合計			
	一般家事用他	対前年増減	業務用	対前年増減	合計(A)	対前年増減	水量(千m³)	統合分(b1) 戸隠里大	合併分(b2) 信州新町中条	水量(千m³)	料金(A)+(b1)+(b2)	対前年増減
H24	3,528	△ 18	2,053	14	5,581	△ 4	29,988	114	113	1,170	5,808	△ 3
H25(改定)	3,779	251	2,032	△ 21	5,811	230	29,654	115	117	1,127	6,043	235
H26	3,784	5	1,883	△ 149	5,667	△ 144	28,358	114	113	1,074	5,894	△ 149
H27	3,780	△ 4	1,867	△ 16	5,647	△ 20	28,257	113	112	1,071	5,872	△ 22
H28	3,798	18	1,860	△ 7	5,658	11	28,274	108	111	1,040	5,877	5
H29(改定)	3,971	173	1,906	46	5,877	219	28,252	110	114	1,019	6,101	224
H30	4,032	61	1,932	26	5,964	87	28,205	110	113	993	6,187	86
R元	3,977	△ 55	1,843	△ 89	5,820	△ 144	27,452	108	112	974	6,040	△ 147
R2	4,094	117	1,698	△ 145	5,792	△ 28	27,601	102	109	942	6,003	△ 37
R3	4,071	△ 23	1,766	68	5,837	45	27,604	101	106	919	6,044	41

※ (改定) は、料金を改定した年度